

## 1 自己評価

|   |
|---|
| <p><b>I 評価結果</b> 確かな学力の定着【A・B】 キャリア教育の充実【A・A】 安全で安心な教育環境づくり【B・B】</p> <p>A: 当初の見込みを越える取組を行うことができ、目標を上回る達成状況である。 B: 当初の見込みを越える取組を行うことができ、ほぼ目標どおりの達成状況である。</p> <p><b>II 分析・改善方策</b></p> <p><b>1 確かな学力の定着</b></p> <p>(1) 通信制課程における個別最適な学びと協働的な学びを進め、スクーリングとレポート添削指導を進化させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員各位がこれまでの取り組みをまとめ情報共有による研修が行われた。学校自己評価アンケート（以下、「アンケート」という。）「指導や評価について教員間で検討の機会がある」71%（R6:80%）の教員肯定回答であった。</li> <li>・生徒が状況に応じて利用できるよう、放送視聴制度や協力校面接を計画し、機関紙や掲示物などで周知した。</li> <li>・アンケート(生徒)の肯定回答「学習したことが身に付く」94%（R6:94%）、「自ら学び自ら考える姿勢が身に付いた」91%（R6:89%）、「通信制課程での学習の進め方がわかりやすい」95%（R6:95%）、「添削指導はわかりやすい」94%（R6:89%）、「郵送物や掲示物等の情報提供は適切」は96%（R6:97%）といずれも高評価を維持している。</li> <li>・各期はじめに、Google アカウントの登録サポート期間を設け、登録支援した。生徒が自分の端末で学習の進捗を確認できるシステムが、浸透しつつある。アンケート(生徒)の肯定回答「クラスルームは学習を進めるのに役立つ」91%（R6:82%）。</li> </ul> <p>(2) 生徒会活動や特別活動等において主体的な活動を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会活動では執行部を中心に、文化祭等の行事の準備及び当日の運営を計画的に行うことができた。また、来年度の運営についても、生徒会、生徒課で検討し、よりよい学校行事の実施に向けて準備を進めることができています。</li> <li>・アンケート(生徒)の肯定回答「生徒は学校行事に積極的に活動」は94%（R6:92%）、「私は学校行事に積極的に参加」では66%（R6:71%）だった。工夫改善を今後も加えていく。</li> <li>・文化祭、わくわくレクをはじめとした特別活動に多くの生徒が参加し、参加者同士の交流を図ることができた。</li> </ul> <p><b>2 キャリア教育の充実</b></p> <p>(1) 外部機関と連携して、生徒の状況や希望に応じた伴走型の進路支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部機関と連携し、サポステ・オフィスfukurelによる講演、卒業生による進路講演などを実施した。日曜校内サポステを目指し、サポステ職員による生徒面談を本格実施した。面談を希望する生徒も多く、就労につながる第一歩となった。</li> <li>・担任による生徒面談を実施した。支援を申し出ることができない生徒に対応するために、ICTの活用を進めた。</li> <li>・アンケート(生徒)の肯定回答「卒業後の進路について、先生は気軽に相談に応じてくれる」は91%（R6:86%）だった。</li> </ul> <p>(2) 「キャリアサポート」や「進路の手引」を有効に活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導を必要とした全ての生徒への支援を検討・共有し、生徒が自ら動きだすよう働きかけることができた。</li> <li>・キャリアサポートを生徒との面談のきっかけとし、進路に向けて生徒が動き出す好循環を生み出すことができた。</li> </ul> <p><b>3 安全で安心な教育環境づくり</b></p> <p>(1) SC、SSW、関係機関、中学校等との連携を深め、気になる生徒の早期発見と早期対応を行う。</p> <p>自他ともに尊重する意識が向上するよう、特別活動の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度受講生の情報の収集、整理・保管、共有を行い、支援に活用できる体制を整備できた。</li> <li>・SC・SSW 同席のもと、定期的にケース会議を実施した。外部機関の情報など、有益な助言をいただいた。</li> </ul> <p>(2) ホームページや機関紙『操山通信』、学校説明会の充実を図る。通信教育実施計画等を適切に公開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート(生徒)の肯定回答「HPは学校生活に役立つ」は90%（R6:90%）、生徒に必要な情報が届くよう工夫したい。</li> <li>・機関紙『操山通信』は、生徒への確実な連絡ツールである。生徒対象の調査では、「操山通信」を読んでいる生徒は98%（R6:92%）、役に立つは100%だった。書体の種類や色数をたくさん使っているため、ポイントが分かりにくい。（特にカラーページ）という回答もあり、今後も改善が必要である。</li> <li>・学校説明会はGoogle フォームを活用した事前予約制に変更し、今年度も安全安心で落ち着いた環境で実施することができた。</li> <li>・入学を検討する方や保護者等が全体像を理解できるように、ホームページの内容の充実と資料の整理を進めた。来年度も一層ホームページの充実を図るなど、情報公開・情報発信に努めたい。</li> <li>・通信教育実施計画のホームページ公開に向けて準備を進めている。</li> </ul> |
|---|

## 2 学校関係者評価委員名

|                    |                                       |
|--------------------|---------------------------------------|
| 坂入信也（岡山大学教育推進機構教授） | 吉野隆弘（株式会社ベネッセコーポレーション学校カンパニー変革本部副本部長） |
| 渡部義仁（株式会社太陽堂代表取締役） | 黒崎直美（全日制 PTA 副会長） 小林稔（全日制 PTA 副会長）    |

## 3 学校関係者評価

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信制課程に入学を検討する材料として、スクールガイド（学校案内）に進路情報を載せるとよい。</li> <li>・対面の指導を大切にしていること、伴走型の進路指導を進めていること、など学校の特徴を公開することで入学を考える人への進路選択につながる。</li> </ul> |
|--|

## 4 来年度の重点取組（学校評価を踏まえた今後の方向性）

|           |            |                |
|-----------|------------|----------------|
| ○確かな学力の定着 | ○キャリア教育の充実 | ○安全で安心な教育環境づくり |
|-----------|------------|----------------|

令和7年度 学校自己評価アンケート（生徒）

学校評価アンケート結果

集計人数 全体数(336) 1年次(75) 2年次(110) 3年次(112) 4年次(39)

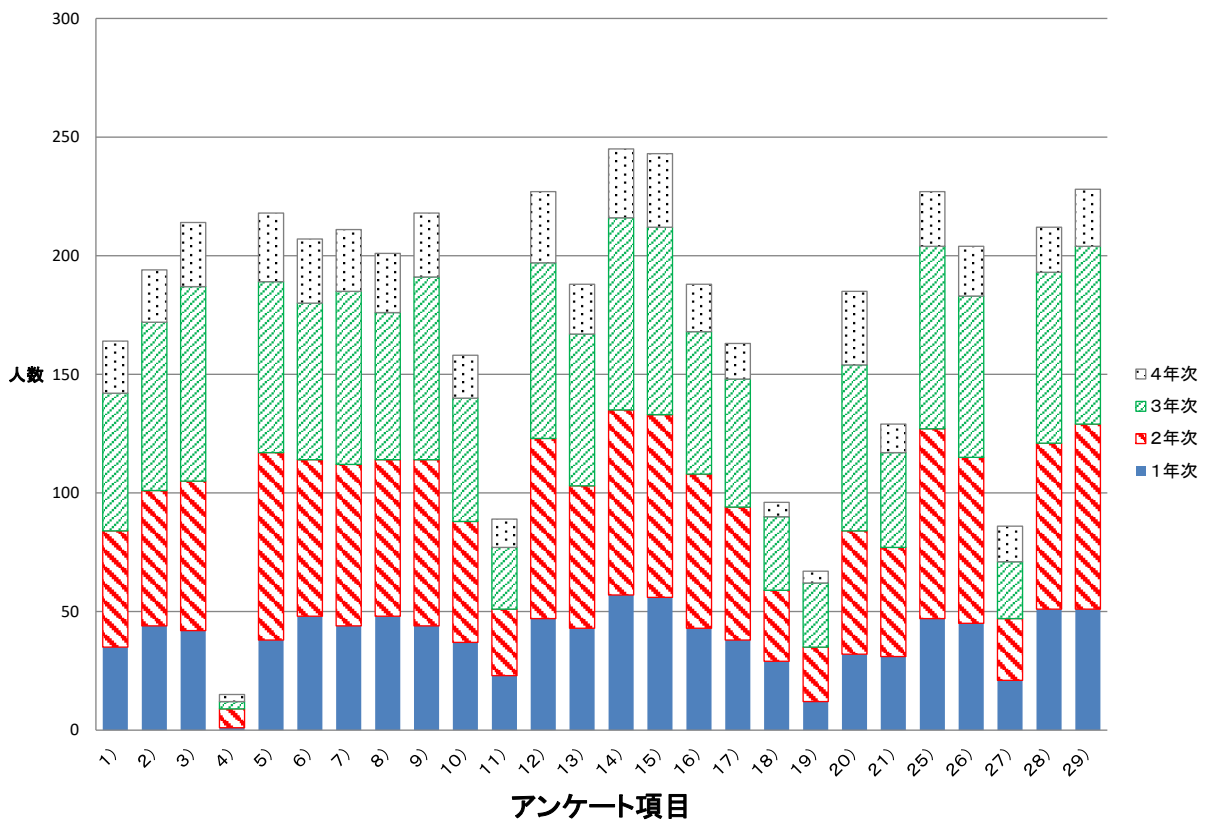
(生徒) R8.1実施

1: 当てはまる 2: やや当てはまる 3: あまり当てはまらない 4: 当てはまらない

数字は1と回答した実人数。

| 項目  | アンケートの内容  | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 全体比 (%) |
|-----|---|-----|-----|-----|-----|---------|
| 1)  | 通信制での学習によって、自ら学び自ら考える姿勢が身についた。                      | 35  | 49  | 58  | 22  | 48.8%   |
| 2)  | 学習に対する自分の努力は正しく評価されている。                             | 44  | 57  | 71  | 22  | 57.7%   |
| 3)  | スクーリングに出席すると、大切な点がよく分かり自分の学習の助けになる。                 | 42  | 63  | 82  | 27  | 63.7%   |
| 4)  | NHK高校講座を放送視聴している。                                   | 1   | 8   | 3   | 3   | 4.5%    |
| 5)  | 通信制課程でのスクーリングの受け方・レポートの提出方法が分かりやすい                  | 38  | 79  | 72  | 29  | 64.9%   |
| 6)  | レポートの添削指導は分かりやすい。                                   | 48  | 66  | 66  | 27  | 61.6%   |
| 7)  | レポートの設問は適当である。                                      | 44  | 68  | 73  | 26  | 62.8%   |
| 8)  | 各科目は基礎基本が大切にされていて、学習したことが身につけやすい。                   | 48  | 66  | 62  | 25  | 59.8%   |
| 9)  | 科目を選ぶ際、自分の希望を伝えることができる。                             | 44  | 70  | 77  | 27  | 64.9%   |
| 10) | 各回のスクーリングの時間割は出席しやすくなっている。                          | 37  | 51  | 52  | 18  | 47.0%   |
| 11) | 学習室にある図書は自分が学習するときに役立っている。                          | 23  | 28  | 26  | 12  | 26.5%   |
| 12) | 郵送物や掲示物などの情報提供は適切である。                               | 47  | 76  | 74  | 30  | 67.6%   |
| 13) | この学校では社会のルールや日常生活のマナーが大切にされている。                     | 43  | 60  | 64  | 21  | 56.0%   |
| 14) | 学校生活について分からないことがあれば、先生は気軽に相談に応じてくれる。                | 57  | 78  | 81  | 29  | 72.9%   |
| 15) | 学校生活上の先生からの指導は理解できる。                                | 56  | 77  | 79  | 31  | 72.3%   |
| 16) | 学校行事はみんなが楽しめるように工夫されている。                            | 43  | 65  | 60  | 20  | 56.0%   |
| 17) | 生徒たちは学校行事で積極的に活動している。                               | 38  | 56  | 54  | 15  | 48.5%   |
| 18) | わたしは学校行事に積極的に参加している。                                | 29  | 30  | 31  | 6   | 28.6%   |
| 19) | 各部活動の活動内容や成績などについて知っている。                            | 12  | 23  | 27  | 5   | 19.9%   |
| 20) | 卒業後の進路について、先生は気軽に相談に応じてくれる。                         | 32  | 52  | 70  | 31  | 55.1%   |
| 21) | 郵送物に入っている「進路ニュース」や学校の掲示板に貼られている「進路情報」等を読んだり見たりしている。 | 31  | 46  | 40  | 12  | 38.4%   |
| 25) | ホームページは学校生活に役立っている。                                 | 47  | 80  | 77  | 23  | 67.6%   |
| 26) | ホームページの「科目の部屋」は、学習を進めるのに役立っている。                     | 45  | 70  | 68  | 21  | 60.7%   |
| 27) | Google「クラスルーム」は、学習を進めるのに役立っている。                     | 21  | 26  | 24  | 15  | 25.6%   |
| 28) | スマホ等で学習状況の記録を確認して、学習の計画に役立っている。                     | 51  | 70  | 72  | 19  | 63.1%   |
| 29) | 学校の施設・設備はきちんと点検され、壊れたところは適切に整備されている。                | 51  | 78  | 75  | 24  | 67.9%   |

項目ごとに1と回答した人数



令和7年度 学校自己評価アンケート（教員）

学校評価アンケート結果  
集計人数 21人

（教員） R7.12実施

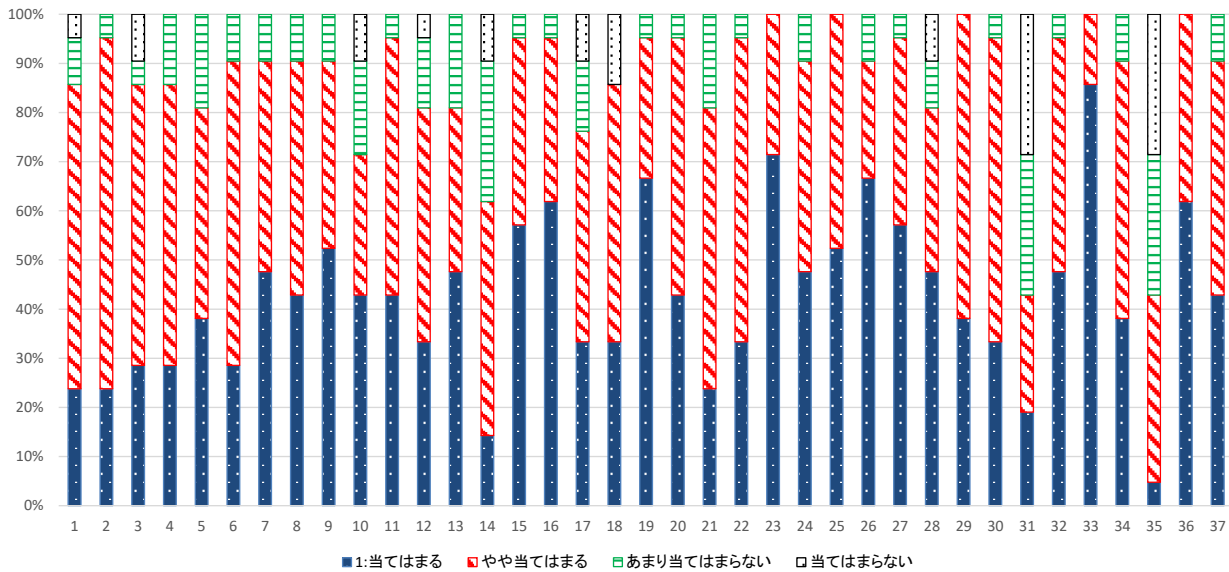
1：当てはまる 2：やや当てはまる 3：あまり当てはまらない 4：当てはまらない

数字は各項目で回答した実人数。

1：当てはまる 2：やや当てはまる 3：あまり当てはまらない 4：当てはまらない

| 項目  | アンケートの内容   | 1  | 2  | 3 | 4 |
|-----|--|----|----|---|---|
| 1)  | 学校の在り方や教育方針について教員間に共通理解がある。                        | 5  | 13 | 2 | 1 |
| 2)  | 校務分掌上で教員間の協力と連携の協働体制ができています。                       | 5  | 15 | 1 | 0 |
| 3)  | 校内組織の編成は適切で、有効に機能している。                             | 6  | 12 | 1 | 2 |
| 4)  | 保護者や一般の方から学校への理解と協力が得られるように、情報公開を適切に行っている。         | 6  | 12 | 3 | 0 |
| 5)  | 行政機関や大学などと連携して教育活動の活性化に努めている。                      | 8  | 9  | 4 | 0 |
| 6)  | 学校の方針や具体的な活動について同窓会に知らせ、行事等で連携を図っている。              | 6  | 13 | 2 | 0 |
| 7)  | 各教科の基礎基本をおさえ、確実に生徒に身につけさせる工夫をしている。                 | 10 | 9  | 2 | 0 |
| 8)  | 自ら学び自ら考える力を養うよう指導している。                             | 9  | 10 | 2 | 0 |
| 9)  | 学習の成果を正しく評価する工夫をしている。                              | 11 | 8  | 2 | 0 |
| 10) | 指導や評価の方法について、教員間で検討するための機会がある。                     | 9  | 6  | 4 | 2 |
| 11) | 教育活動が計画的に行われ、その成果と課題が次年度以降に生かされている。                | 9  | 11 | 1 | 0 |
| 12) | 通信制での学習方法を生徒にとって分かりやすいものにしていく。                     | 7  | 10 | 3 | 1 |
| 13) | 生徒の実態に合わせて教育内容を適宜見直している。                           | 10 | 7  | 4 | 0 |
| 14) | 学習を深めるために放送視聴を勧めている。                               | 3  | 10 | 6 | 2 |
| 15) | 基礎基本を身につけることができるように、教材・問題の精選をしている。                 | 12 | 8  | 1 | 0 |
| 16) | 内容理解を助けるよう、分かりやすい添削指導をしている。                        | 13 | 7  | 1 | 0 |
| 17) | 教育課程の編成にあたって、教員間で十分に話し合いがされている。                    | 7  | 9  | 3 | 2 |
| 18) | 通信教育の特長を生かす教育課程が編成されている。                           | 7  | 11 | 0 | 3 |
| 19) | 各回のスクーリングの時間割は適切に編成されている。                          | 14 | 6  | 1 | 0 |
| 20) | 学習室などで生徒が自習(学習)しやすい環境を整えている。                       | 9  | 11 | 1 | 0 |
| 21) | 社会人としての自覚を高め、社会のルールや日常生活のマナーを実践できるように指導している。       | 5  | 12 | 4 | 0 |
| 22) | 他人を思いやり自分を大切にすることを養うよう指導している。                      | 7  | 13 | 1 | 0 |
| 23) | 様々な機会をとらえ、生徒の相談には積極的に応じている。                        | 15 | 6  | 0 | 0 |
| 24) | 問題行動に対して、教員間で共通理解をもって指導している。                       | 10 | 9  | 2 | 0 |
| 25) | 多様な生徒に対し個々に応じた適切な対応や指導をしている。                       | 11 | 10 | 0 | 0 |
| 26) | 学校行事は総括ができています。                                    | 14 | 5  | 2 | 0 |
| 27) | 学校行事を魅力あるものにするために工夫・改善を行っている。                      | 12 | 8  | 1 | 0 |
| 28) | コンピュータ・インターネットなど情報機器を有効に活用した教育を実施している。             | 10 | 7  | 2 | 2 |
| 29) | 教員のための必要な情報機器は十分に設置されている。                          | 8  | 13 | 0 | 0 |
| 30) | ホームページは、生徒が学校生活を送る上で役立っている。                        | 7  | 13 | 1 | 0 |
| 31) | ホームページの「科目の部屋」を生徒の学習支援に活用している。                     | 4  | 5  | 6 | 6 |
| 32) | クラスルームを生徒の学習支援に活用している。                             | 10 | 10 | 1 | 0 |
| 33) | 学習状況の記録をスマホ等から確認できるようにして、生徒のスクーリング・レポートの計画に役立っている。 | 18 | 3  | 0 | 0 |
| 34) | 学校の施設・設備を点検し、壊れたところは適切に整備している。                     | 8  | 11 | 2 | 0 |
| 35) | 教室数・施設の規模は教育活動を行うのに支障がない。                          | 1  | 8  | 6 | 6 |
| 36) | 学校は、公文書の管理を適切に行っている。                               | 13 | 8  | 0 | 0 |
| 37) | 省エネ・省資源や経費削減に取り組んでいる。                              | 9  | 10 | 2 | 0 |

教員 回答割合



**教務課**

レポート・スクーリング・テストと通信制での学習の三本柱に生徒の皆さんがしっかり取り組もうとしてくれていることが今年も確認できました。時間割に関しては、最低面接時間数の多い科目はどうしても他の科目と時間帯が重なりやすいです。終盤になって慌てないように早い時期から時間割を見てどの授業に出ようか計画してもらえたら、と思います。残り数週間になって慌てても間に合わないこともあります。また、レポートの返送については、合格レポートはその回の合格期限までは返送しません。また、日曜にはレポートBOXへ大量のレポートが提出され、またスクーリングや登校生徒への対応で先生方も忙しいため、再提出の場合でも返送が遅くなってしまうこともあります。ご理解・ご協力をお願いします。テストに向けて、レポートの解答や対策プリントを作ってほしいという声も多数寄せられています。レポートで間違っていた問題にはヒントが書いてあると思います。そのレポートだけでなく教科書や学習書を見て正答にたどり着く場合もあります。テスト勉強はレポートの答え丸暗記ではありません。しっかり理解してテストに臨むようにしましょう。また、テスト対策プリントだったり Classroom だったりレポート自体だったり様々ですが、テストに向けてはこういう勉強をしておきましょう、というメッセージは科目担当者からあると思います。(操山通信にも載ります。) 情報を上手にキャッチして活かしていきましょう。

**生徒課**

学校生活全般に関わる質問では、肯定的な意見が多数を占めました。生徒のみなさんが、安心・安全で落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができるよう努めていきます。生徒のみなさんも協力をお願いします。生徒会行事では、生徒会執行部の主体的な企画・運営により円滑に実施することができ、多くの生徒のみなさんに参加していただきました。来年度も引き続き、有意義な学校行事にしていきたいと思いますので、みなさんの参加をお待ちしています。

**進路指導課**

進路に関する意見をありがとうございました。来年度は、進路に向けて動き出そうとしているみなさんを応援できる仕組みづくりや、サポステなどの外部機関との連携を、これまで以上に進めていきます。進路意識調査をきっかけに、ぜひ年次の先生や進路の先生と面談していきましょう。

卒業後の進路決定の参考になる情報は、学習室前・職員室前の進路指導課掲示板や、操山通信などの郵送物に同封する「進路ニュース」でお知らせしています。また、今年度問題集や参考書、勉強の仕方などの書籍をたくさん購入しています。学習室に置いてありますので、ぜひ手に取ってみてください。  
※令和8年度卒業予定者で就職希望の人は、5月3日(日)の進路HRで就職ガイダンスに参加しましょう。

**教科**

国語 お助けプリントや『学習書』をよく読むと、答えやヒントが見つかるはずですよ。難しい問題があったら、声を掛けてください。

地歴公民 添削について、○と×が重なっていてわかりにくいというご意見をいただきました。来年度の添削では配慮したいと思います。テスト対策プリントの作成などご要望をいただきましたが、来年度に向けて検討し、可能な科目から取り入れていきたいと考えています。

理科 授業を通して、学習意欲を向上させていきたいと考えています。また、授業の中で、生徒が自ら活動し、学ぶことが楽しいと感じる場面をつくっていききたいと考えています。授業に出席したからこそ出来る体験を重視しています。そのために、自宅学習や放送視聴では伝えられないことを伝えるよう努力していきます。受講者の少ない科目では、少ない人数でこそできることをやっていきたいと思っています。なお、『地学基礎』の開講を希望している生徒がいますが、現在のところ開講を考えていません。

家庭 Google クラウドルームや「お便り」で、学習支援を今後も続けていこうと思っています。質問等ある場合は、直接でも電話でもよろしいので声をかけてください。皆さんの生活にプラスになるように心がけていきます。

**機関紙編集委員会** 『操山通信』の「時間割だけを見る」や「どこを読めばいいかわからない」という意見がありますが、『操山通信』はどのページもとても重要な連絡です。じっくり目を通して、操山高校通信制の学校生活に役立てましょう。皆さんの意見を参考に、これからもより良い紙面作りを目指していきます。

**保健委員会**

今年度の健康診断も、多くの生徒の皆さんがきちんと受診し、皆さんの「健康」に対する意識が年々高まっていると感じています。自分自身の健康を自分自身で管理していくことは、これからの日常生活、学校生活はもちろん、卒業後に生活していくうえでも非常に重要です。これからも、現在だけでなく未来の自分のためにも是非、継続してもらいたいと思います。また、保健日よりなどでも「健康・安全」に関する情報を発信していこうと思います。積極的に活用してみてください。

**特別活動委員会**

特別活動の各期の計画については、操山通信第1号（前期）と第3号（後期）に一覧を掲載しています。校外研修、芸術鑑賞、スポーツ祭なども、今まで以上によいものとなるよう工夫、改善をしています。「こうすればもっと楽しくなる」というアイデアがあれば、是非お知らせください。皆さんと一緒によりよい行事にしていきたいと思っています。

**教育課程検討委員会**

数学Bや地学基礎など現在本校で開講していない科目の受講を希望している人もいるようですが、それらの科目に興味・関心がある場合は塾や予備校に通ったり独学で勉強したりするなどしていきましょう。自ら調べて学ぶのがいいと思います。

**教育相談室**

教育相談室では、安心して高校生活を送れるよう、皆さんをサポートしていきたいと思っています。「相談室」の部屋はありませんが、気軽に声をかけてください。また、次年度も年7回、スクールカウンセラーによる思春期サポート事業を行います。校内掲示でも案内していますので、ご利用ください。

**ICT室**

皆さんの回答を参考に、ホームページやGoogle クラスルームの内容の充実や活用を進めていきたいと思っています。HPの「生徒専用」ページには、『操山通信』、『学習サポートブック』、『学習の手引』、『科目の部屋』など様々な情報が掲載されています。これ以外にも載せて欲しい情報があれば遠慮なく意見を寄せてください。Google クラスルームアプリで自分の学習状況を確認できるようになっています。設定レポートやスクーリングの進捗状況を定期的に確認するようにしてください。クラスルームの通知は各自で設定ができるので、確認してみてください。分からないところやパスワード忘れなどは、登校した時にでも聞きに来てください。（電話ではスマホの画面も見えないのでサポートしづらいため。）

**いじめ対策委員会**

自分の言葉やふるまいについて、相手がどのように思うかをよく考えましょう。特に自分が意図しない、軽はずみな言動により、思いがけないトラブルも起こるので、十分に配慮しましょう。困っている人を見かけた人は教員に声をかけてください。誰もが安心して学習に取り組める「操山高校通信制」を一緒に作っていきましょう。

**事務室**

学校の施設・設備の整備については、予算の関係もあり早急な対応ができないかもしれませんが、皆さんが快適に学校生活を送ることができるよう努めていきます。学習環境において、不備やお困りのことがあれば教えてください。

